

第2号議案

広域予備率WEB公表システム広域予備率（2024年4月運用開始）対応
（詳細設計～リリース）の実施について
（案）

2024年度から新たに翌々日断面の広域予備率を演算・公表するために、広域予備率WEB公表システムで必要となる機能開発について、詳細設計からリリースに至る開発業務を委託する。尚、本件の実施承認後、改めて契約締結の議案を付議する。

1. 本委託の概要

別紙1のとおり

2. 調達方法

(1) 調達先選定

随意契約

【理由】現行システムへの知見・理解があり、業務とシステムの整合性を担保ができるのは、開発業務委託先の株式会社日立製作所のみであるため、「会計規程」第23条第1項（1）「契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき」に該当する。

(2) 調達予定先

株式会社日立製作所

(3) スケジュール

2023年7月 契約締結（予定）

表 委託概要

件名	広域予備率WEB公表システム広域予備率（2024年4月運用開始）対応（詳細設計～リリース）の実施について
目的	広域予備率WEB公表システムに翌々日断面の広域ブロック情報を表示する。また、視認性向上等の課題対応に関わるシステム開発を実施する。
委託内容	別紙2のシステム仕様書に基づき、詳細設計、プログラミング、試験（単体・結合・総合・品質保証・立会）、リリース工程を実施する。
委託先	株式会社日立製作所
委託期間	契約締結日～2024年3月15日
委託形態	委託契約（請負）

以上

【添付資料】

別紙1：広域予備率WEB公表システム広域予備率（2024年4月運用開始）対応（詳細設計～リリース）の実施について

別紙2：システム仕様書「広域予備率WEB公表システム広域予備率（2024年4月運用開始）対応（詳細設計～リリース）」

別紙1、2は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。